



RI 第 2 6 1 0 地区

東となみロータリークラブ会報

2011-2012 年度 No. 4 3

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F

ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F A X 0763-53-1334、

inashorc@athena.ocn.ne.jp

2011-2012 年度 RI テーマ



「こころの中を見つめよう
博愛を広げるために」

(カルヤン・バネルジー会長)

仮バナー

2011-2012 年度 会長 高瀬顕正、幹事 浅田裕二

例 会 記 録 (地区協 後の C.A.)

第 1 6 2 1 回例会

平成 2 4 年 5 月 2 3 日(水)

井波文化センターエイトホール

1. 点 鐘 高瀬会長
2. ソング 「四つのテスト」
3. ビジター：尾山裕和君(南砺 RC：自動車業)「(遅れて入場され、挨拶頂く)今月から南砺 RC に入会しました、福光の尾山といいます。南砺警察署の近くで自動車屋をやっています。毎月第 4 火曜日に自動車整備業界の例会があり、南砺 RC の例会と重なる事があり、今後もメイキャップさせてもらおうと思いますので、よろしくをお願いします。」
4. 会長の時間：先日の地区協、ご苦勞様でした。次年度に向けて準備が着々と進んでいる感じがします。本クラブも河合年度に向けてのカウントダウンが始まった感じです。私の年度も一日一日なくなって、なんだか寂しくもあり嬉しい気持ちのある今日この頃です。6 月 3 日は庄川観光祭クリーン作戦で早朝から活動をして頂き、11 時から南砺の山々を守る植樹祭です。日曜日の何かと多忙かと思いますが、できる限り大勢の皆さんに参加頂きたいと思います。さて、一昨日は、日食という事で皆さんそれぞれに天気も良く時間帯も良かったのでみられたのではないかと思います。テレビでは日食を見る時は目を傷めないようにしきりに注意していました。日食観測用のグラスで見るとということでしたが、すぐ売り切れていまし

- た。私の小さい頃は、ガラスに煤をつけて見ていましたが、それではダメという事で、どうしたらいいかと思案していましたら、隣の奥さんが、良い事を教えて下さいました。生ゴミ用の黒いビニール袋を切って、2 枚重ねて見るとよいと。実際に見たら、本当によく見え、お陰で堪能させて頂きました。7 時 34 分に最大 92%欠けるということでしたが、はっきり見えました。太陽の 92%も欠ければ、少しは暗くなるものと思っていましたが、日食かどうか分からない程、周囲は明るく、やはり太陽の光は本当に凄いものだと思います。この次、何時日食が見れるかという、昨日の新聞には、富山県で特に南砺市で皆既日食が、2030 年私が 92 歳の 9 月 2 日で、金環食が 2036 年私が 98 歳の 10 月 25 日という事が、計算でわかりました。会員の皆さん、長生きして 2 回とも見て頂きたいと、今回の日食で感じました。
5. 幹事報告：①6 月の例会変更について、6 日は、3 日の『庄川観光祭クリーン作戦』と振り替えて休会します。②3 日、クリーン作戦後、旧オムサンタの森で、『南砺の山々を守る植樹祭』が 11 時からあります。参加をよろしくお願いします。③高岡 RC から、「環境エネルギー北陸新幹線時代に向けて」というフォーラム開催の案内が届いています。5 月 26 日(土)13:15~16:30 高岡法科大ミレニアムホールで行われますので、興味ある方は参加して下さい。④その他の例会変更は事務局に問い合わせして下さい。

6. 委員会報告：①社会奉仕委員会(三角委員長)：6月3日、「ごみゼロ運動」は**庄川観光祭クリーン作戦**です。**庄川支所に6:30まで集合(訂正)**して下さい。今年も勝星産業さんから、手袋支給の協力依頼をしています。各種団体に案内をしていますので、240～250名程度の参加を予定しています。終了後、パンと飲み物を配る手配ですので、よろしくお願いします。1時間程で終わりますが、そのあと11時から、「南砺の山々の守る植樹祭」があり、そちらに移動して下さい。②出席委員会：本日12名(60%)

7. **ニコニコBOX**(浅田幹事代理：本日3名、4000円)
高瀬会長：地区協御苦労様でした。河合年度に向けてカウントダウンが始まりましたね。

河合エレクト：先週に続き C.A.御苦労様です。よろしくお願いします。

中島会員：南砺 RC、尾山さん、ようこそ。先日の地区協、新鮮な気持ちで参加しました。改めてロータリアンに誇りを持ちました。



卓話「地区協後の C.A.」 河合エレクト

河合エレクト：先日の地区協について、皆さんと話し合っていたと思います。中尾ガバナーエレクトは、地区協で「Think, Change and Love Rotary」変えていこうロータリーを、大切な我々の RC であるから、より良い方向に、若い人たちが入りやすい方向に、もちろん芯を外すことなく柔軟な頭で行こうと語られました。当地区に「ロータリーを考える委員会」を立ち上げられて、いろいろ討議しよう、皆さんの意見を聞かせてもらい改革できる所は改革しようと言った提唱をなされました。今年の分科会テーマは、すべてに平和に通ずるという事で、プログラムを見ても各分科会でいろいろな話を聞いてこられたと思います。本日は人数が多くないので、参加者に2-3分という短い時

間ですが参加した感想を聞かせて下さい。なるほどと思う事や、他の分科会で聞けなかった話も聞けると思いますので、順番に指名させていただきます。

さて、来年度に向けて、例会で会長幹事は必ず話をする機会がありますが、会員は弁当だけを食べて会話なしで帰る事のないようにしたいと思います。感じた事を3分以内で話をする事は大変大切なことであり、ロータリーはその訓練の場であると思います。高瀬会長さんの話は実に聞きやすく、もうすぐ会長の時間で、私の番になるのだと思うと焦りもしました。中尾さんの話は、PETS 報告でしたので、今回は改めて申し上げません。活動計画書については、それぞれの委員会に割り当てをしてありますが、地区協後、それまでの考えをまとめて方針を決定してそれからの方がよいのではと意見を頂いていますので、来週(30日)までに、まとめて印刷に回せるようにお願いします。予算の編成は、先日行いました。月ごとのプログラムの調整もいたしました。3クラブ合同例会を始め、他クラブ等へ早く知らせるものも決定しました。卓話順については、プログラム委員長の横山幹さんに相談して、来週までには詳細を決めたいと思います。来年度はガバナー補佐さんもおられるので、例年とは少し違った年度となります。ガバナー事務局の意向を今までに増して汲み上げ、分区に対するリーダー的な役割を担わなければならないと思っています。それでは、順にお願いします。

小西次期ガバナー補佐：各クラブの表敬訪問を行っており、明日が高岡 RC、月曜日が新湊中央 RC で、一回りします。この1カ月で6クラブ訪問しましたが、年度に入れば、各クラブ4回、義務付けられております。この1年大変だなと思っています。重責を感じておりましたが、その他に、井波地区自治振興会の副会長、不動産の県協会副会長もやれと言われています。重なる時は重なるものだなと思っています。これも一生の中の一つの訓練と思い、ガバナー補佐を引き受けたご縁であるとポジティブに考えようという事が少しづつ芽生えてきた賜物のようです。

地区協は、午前の会合から出席していました。特に次年度は米山奨学生のバックアップという事を強力に推し進めるということです。今まで、普通寄付が一人4000円でした。それを次年度は一人6000円に2000円アップさせて頂きたい、その事を各クラブにお願いに回ってくれとい

うことです。特別寄付と併せると一人 16000 円という負担になります。特別寄付(一人 10000 円で、当クラブは 20 名で、200000 円)は米山功労者ということで、河合さんをお願いする事(毎年 100000 円の寄付者を作る当クラブ基金で次年度、河合エレクトが該当)になっていますが、残りの 100000 円は、ノルマ的には足りない事になります。諺に、「隄より始めよ」というのがあります。自分が言いだしっぺになる代わりに、マルチプル米山功労者に挑戦してみようかなと思っています。2000 円上げて頂ければノルマが達成しますので、河合さんよろしくお願いします。分科会には、自分の一番苦手な新世代部門に出ましたら、社会奉仕部門と一緒にでした。6 月 16 日に、新湊 RAC が主催してローターアクトの年次大会があります。ローターアクトは、18~30 歳までの青年層の方で、ロータリーの予備軍で、ロータリーが援助している団体です。ところが最近ローターアクトクラブも存亡の危機を迎えており、県内に 3 クラブ 16 名です。呉西では新湊が活発というものの現在 3 名、南砺 RC さんにもありますが、風前の灯だという事を次期委員長さんから伺いました。3 カ月ほど前に、電話があり、次期ガバナー補佐という名前を使わせてほしいという事で、6 月 16 日に会合を行うので来て下さいと言われています。ローターアクトのほかにインターアクトもあります。私どもの経験していない分野ですので、これから勉強したいと思っています。

上田会員：私は、会長幹事新入会員が対象の「会員増強を通じて平和を」という分科会にでました。印象に残ったのは、内浦 RC の次期会長の話ですが、現在 14 名のクラブで、最少は 9 名でした。頑張って 14 名になったということです。香林坊 RC は、どんどん増えて敵わないという話をされましたが、2610 地区で一番大きなクラブは、金沢 RC で、113 名。最大のクラブの意見を聞いた後で、「最少クラブの方、手を挙げて下さい」という話をされましたが、誰も手を挙げません。プログラムを見ていたら、滑川 RC が 8 名で、しかし、あの場で「一番少ないクラブ…」という発言はとても気に障りました。松尾パストガバナーから意見があり、今政府が消費増税に躍起になっているが、身を削るかという話にもなっている、ガバナー当時 3300 名で最高の時だったが、今は 2600 名余で、地区やクラブで行っている内容は当時も今も一緒であると話をされまし

た。必要経費を下げて、66 クラブの中央に事務局を設けて、という話も出ております。小西ガバナー補佐にも、頑張ってもらいたいという思いもあります。

斉藤会員：R 財団、米山奨学会の分科会に出席しました。小西ガバナー補佐が、他のクラブのお願いをされる時に、自分のクラブがそうになっていなければお願いする事ができない立場にあると思います。16000 円の内容についてお話しします。日本に米山奨学生が 800 名おられます。奨学金として 1 4 億 5 千万円が必要となり、これをロータリアン 9 万人で割ると、一人 16000 円になります。現在は、16000 円ではありませんので、これまでの基金を取り崩して賄っていますが、それも限界があるので、このような値上げの話が出ているのです。16000 円は、普通寄付と特別寄付があり、普通寄付は現在 4000 円であります。これを 6000 円に値上げしてほしいとガバナーから言われています。後の 10000 円、当クラブでは 20 万円になりますが、10 万円は、米山功労で賄っています。残りの 10 万円、一人当たりにすると 5000 円になり、これをどのように集まるかということであり、ご理解いただきますようお願い致します。

山本会員：私は社会奉仕分科会に出ていました。RC の奉仕活動は基本的には地域に対し行うものでありますが、例えば東日本大震災などで、違った地域にいろんな活動行うのも一つの社会奉仕活動ではないかという話が出ましたが、実際には、区別すべきではなかろうか、実際に動くのは社会奉仕の担当者になるかもしれないが…。また、新世代の事で、小西さんが話をされた通りです。インターアクト・ローターアクトについては、RC の会員が減少している中で、両アクトの会員も非常に少なくなっていることについて、その原因の一つに、もっと引き継ぎ等のサポートを我々ロータリアンがするべきであったという反省が出ているそうです。又、特に石川県と比べたら富山県は半分以下のクラブ数、会員数に至っては 1/4 か 1/5 くらいしかないそうです。もう少し富山県で頑張ってもらいたいです。南砺 RC は福光高校、砺波 RC は砺波工業高校にインターアクトクラブを持っています。先日の城端線活性化フォーラムに福光高校の生徒が一生懸命に発表をしていましたが、我々にはアクトクラブはありませんが、側面的に支援すべきでないかと感じてきました。

横山幹会員：職業奉仕分科会に出席しました。若松次期委員長が積極的に発言されておられ、職業奉仕はロータリーの根幹であるという事をアピールしておられました。4つのテストを理解実践して高潔な職業人として時代をリードして欲しいと言っておられました。東となみロータリークラブはすでに4つのテストを例会場に掲示しているので問題ないと思います。ロータリアン自ら会員である事に誇りを持って活動していくことであります。

中島会員：初めての地区協議会でしたので、新鮮な気持ちで参加させて頂きました。感じた事の殆どは皆さんが言われましたので、その通りです。会員増強、なかなか増えない、減っているという話ですが、これはロータリーだけの問題でなく、ほとんどの団体あるいはクラブが、そういう共通の悩みを抱えていると感じました。その事を食い止めるべきか、成り行きに任せるか、少ししか経験がありませんので、もう少し勉強して答えを出したいと思います。

高瀬会長：第4分科会の「国際奉仕を通じて平和を」に出席しました。一言で言ったら、具体的には、ロータリーの交換留学生、この話がほとんどでした。交換留学生として、毎年8000人参加しています。当クラブの阿部さんも高校時代に貴重な経験をされました。例えば、我々が交換留学生としてどこかの国へ行く、そうしたらその国の人と将来絶対に戦争をしたくない気持ちになります。これは素晴らしい世界平和につながるのではないかという話です。なるほどと感じました。2610地区では毎年10名の割り当てがありますが、参加者は6名程であります。ところが首都圏では倍率が10数倍だそうです。試験をして成績上位から決めていくそうですが、当地区では無試験でOKということになっています。RC会員の子息は最優先されます。分科会の司会者も高校1年の時に行ってきたということであり、また、会場内の70名程の内、高校時代に留学したという人が6〜7名おられました。

事務局の阿部さんも留学経験があり、非常に素晴らしいと思いました。今年の2月に、急に卓話をお願いしましたが、とても感動的な話でいまだに印象深く残っています。

河合会長エレクト：今月中に活動計画書の校正ができますように原稿をよろしくお願いします。